

## 業務機能要件確認書

回答区分について（各種機能に関して補足事項がある場合は、「備考」欄に補足内容を記載すること）

- ：パッケージ標準提供機能で対応可能（※履行開始前までに対応できること）
- △：機能要件の一部は対応可能  
     カスタマイズや代替手段による対応可能
  - ※ 機能要件の内容に沿ったものであるか判断するため「備考」欄に対応内容を記載し、「対応に係る追加費用」がある場合、その費用も必ず記載すること
  - ※ 「対応に係る追加費用」は見積金額に含めること
  - ※ 履行開始以降に対応予定の場合、予定時期を備考欄に必ず記載すること
  - ※ システムのパフォーマンスに影響する場合は備考欄に必ず記載すること
- ×：対応不可  
     必須項目欄が○となっている項目については、当市の必須要件になりますので、1項目でも「×」にてご回答いただいた場合は、自動的に本プロポーザル失格とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

### 道路要望管理システム

No	質問項目	必須項目	回答欄	備考欄（回答に対し、一部例外や補足等がある場合に追記してください）
1 全般				
(1) 利用数				
1	構築当初のサービスの利用ID及び拠点は以下を想定している。 想定している数量に対応出来るシステムの構築を行うこと。 ①道路部 ID数：100 ID 拠点：町田市本庁舎、町田市土木・公園サービスセンター ②外部事業者 ID数：50 ID 拠点：18社～30社	○		
2	構築当初に想定しているサービスの利用ID数及び拠点数から数量が増減する場合も本契約の範囲内で無償で対応すること。	○		
(2) 操作性要件				
3	PC・スマートフォンでの使用に対応し、いずれの端末においても画面の構成及び操作方法に違いがない、もしくは、それぞれの利用シーンで使いやすい画面構成となっていること。	○		

No	質問項目	必須項目	回答欄	備考欄（回答に対し、一部例外や補足等がある場合に追記してください）
4	各拠点や端末で、道路要望管理システムに入力された情報が遅滞なく反映されること。	○		
5	道路要望管理システムの操作手順書が用意されていること。	○		
(3) API連携				
6	<p>API連携により、LINEで受け付けた要望が道路要望管理システムに自動で反映されるようにすること。反映内容は以下のとおりとする。</p> <p>○基本情報 管理番号／緯度経度／住所／日時／要望種別／要望内容／返信の要否</p> <p>○添付ファイル最大10件（主にjpeg）</p> <p>※町田市では、株式会社BotExpressのLINE通報機能のサービス(Salesforce)を利用。 ※本項目は2027年3月1日までに稼働開始できる場合に対応可否を○とすること。</p>	○		
7	<p>道路要望管理システムと進捗状況公開機能における公開用のWebページはAPI連携できること。</p> <p>※本項目は2027年3月1日までに稼働開始できる場合に対応可否を○とすること。</p>	○		
(4) データ移行				

No	質問項目	必須項目	回答欄	備考欄（回答に対し、一部例外や補足等がある場合に追記してください）
8	過去の要望記録データ（年度ごと、図形データ（点・面）、要望ごとの基本情報、要望ごとの対応記録、各要望に紐付けられたデータ）を道路要望管理システムに移行すること。移行したデータは、地図上で位置が分かるように表示できること。また、対応記録、ファイリングデータを要望個別表示機能で確認できること。要望記録データはcsv, shpで提供する。 図形数：【点】87,000件程度【面】16,500件程度 各要望に紐付けられたデータの数：60,000件程度 各要望に紐付けられたデータの容量：40GB程度（Word、Excel、PowerPoint、PDF、jpg、png、tiff、txtなど各種ファイル形式） ※本項目は2027年3月1日までに稼働開始できる場合に対応可否を○とすること。	○		
9	要望記録データが蓄積されても操作性に支障が生じないこと（システム操作が遅くなるようなことがないこと）。仮に遅くなる場合、別URLに過年度分を移行させる等の対応が可能であること。	○		
2 アカウント管理				
(1) アカウント				
10	アカウントは所属（道路管理課・道路維持課・委託事業者名等）及び氏名を登録できるようにすること。			
3 要望個別表示機能				
(1) 機能				
11	道路要望ごとの基本情報を個別に表示・管理する機能があること。	○		
(2) 情報入力・管理				
12	要望ごとに管理番号を付与し、受付内容・対応内容等を入力できるようにすること。 また、管理番号は年度ごと区別できるようにすること。 例：「24-0001, -0002, …, 25-0001, -0002, …, 」	○		

No	質問項目	必須項目	回答欄	備考欄（回答に対し、一部例外や補足等がある場合に追記してください）
13	<p>基本情報として、以下の項目を登録・更新できること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○要望者の情報 氏名／性別／年齢／住所（町名＋丁目）／住所（番地）／住所（号）／住所（方書）／連絡先①／連絡先②／受付方法／要望者種別</li> <li>○要望箇所の情報 住所（町名＋丁目）／住所（番地）／住所（号）／住所（方書）／市道路線番号（地区）／市道路線番号（番号）／要望種別（大項目）／要望種別（中項目）／要望種別（小項目）／要望内容</li> <li>○対応経過 対応日／対応者／対応内容</li> <li>○外部事業者への引継内容 依頼日／施工を依頼する担当者（施工業者）／施工を依頼する内容</li> <li>○外部事業者の施工内容 施工日／施工内容</li> <li>○その他 受付日時／受付担当者／返信の要否／対応状況／緯度経度／緊急度</li> </ul>	○		
14	<p>基本情報は、上記に加え項目やリストの内容を任意に追加・削除ができること。 （事業者による対応でもよい。）</p>			
15	<p>情報の登録方法は、項目ごとに自由入力、または、ドロップダウンリストの選択を設定できるようにすること。</p>			
16	<p>日時の登録方法は、自由入力、または、カレンダーや日時表示からの選択を設定できるようにすること。</p>			
17	<p>対応経過は、対応日／対応者／対応内容を1行とし、複数行登録できること。 対応内容の行数の最大値は50行を超えるものとする（過去の最大値は130行）。</p>	○		

No	質問項目	必須項目	回答欄	備考欄（回答に対し、一部例外や補足等がある場合に追記してください）
（３）帳票出力				
18	登録した基本情報はExcel又はGSVの帳票として出力できるようにすること。	○		
19	登録した写真や地図は帳票として出力できるようにすること。	○		
20	登録箇所の位置情報等は、shpファイルで出力できるようにすること。 （事業者による対応でもよい。）			
（４）位置登録				
21	要望箇所の位置情報は、点・線・面としてそれぞれ地図上に登録できるようにすること。	○		
22	要望箇所の位置情報は、1つの要望につき、複数登録できるようにすること。			
23	位置情報の登録は、住所検索またはマップのクリックによる登録ができるようにすること。			
（５）各要望に紐付けられたデータ				
24	要望ごとにWord、Excel、PowerPoint、PDF、jpg、png、txtなど各種形式での紐付けが可能であること。	○		
25	各要望に紐付けられたデータは、職員のみが閲覧可能なものと職員から委託業者に共有が可能なものの2つに格納場所を分けること。また、後者については共有時に承認を必要とすること及び委託業者がデータの登録も行えるようにすること。	○		
（６）承認				

No	質問項目	必須項目	回答欄	備考欄（回答に対し、一部例外や補足等がある場合に追記してください）
26	以下の事象のタイミングでそれぞれ承認欄を設けること。 ①要望受付②対応完了（委託業者の施工完了も含む）③委託業者への施工指示 ③の承認を経た段階で、委託業者が市からの指示内容、対応箇所及び各要望に紐付けられたデータが確認できるようにすること（要望者氏名等の個人情報にはアクセス制限を設定できること）	○		
27	市の担当者または事業者が承認を求める操作を実行した場合に、指定したメールに通知が届いたり、システム上で通知が表示されるなど、承認者が判別できるようにすること。	○		
4 要望一覧表示機能				
(1) 機能				
28	要望個別表示機能で登録した要望を一覧表として表示する機能があること。	○		
(2) 項目の編集				
29	表示項目は、要望個別表示機能で登録した基本情報とし、任意に項目を追加削除できること。（事業者による対応でもよい。）	○		
(3) 対応状況表示				
30	対応状況は、アイコン表示や行の色分け表示を用いて、各要望ごとに分かるようにすること。			
(4) 検索				
31	表示項目における文字検索によって要望抽出ができること。	○		
(5) 概要表示				
32	一覧画面から別ページに遷移することなく各要望の概要や写真のプレビューが確認できること。			
(7) 帳票出力				
33	表示されている一覧画面をExcel又はCSVの帳票として出力できるようにすること。	○		

No	質問項目	必須項目	回答欄	備考欄（回答に対し、一部例外や補足等がある場合に追記してください）
5 要望集計機能				
（１）機能				
34	要望個別表示機能で登録した要望を項目別に集計する機能があること。	○		
（２）集計単位				
35	年度別・月別に項目の集計ができること。	○		
36	集計項目は原則として、要望種別／対応状況／町名／対応者区分とするが、任意に追加・削除ができること。（事業者による対応でもよい。）	○		
（３）表示内容				
37	集計した項目は、グラフや表を用いて見やすく表示させること。			
（４）帳票出力				
38	集計したデータはExcel又はCSVの帳票として出力できるようにすること。	○		
6 地図表示機能				
（１）機能				
39	地図上で要望を閲覧・検索する機能があること。	○		
（２）表示				
40	地図を表示できること。	○		
（３）拡大／縮小				
41	表示地図の縮尺を拡大・縮小できること。	○		
42	マウス操作により地図を拡大・縮小できること。	○		
43	表示中の地図縮尺に対応したスケールバーを表示できること。			

No	質問項目	必須項目	回答欄	備考欄（回答に対し、一部例外や補足等がある場合に追記してください）
(4) 移動				
44	ドラッグなどのマウス操作により地図移動ができる。	○		
(5) 背景地図				
45	発注者が提供する地形図及び航空写真並びに背景用民間地図等を背景地図として表示できること。また、複数の背景図の切り替えができること。	○		
46	発注者から要望があった場合は、提供された地図データを背景地図として登録・更新すること。			
47	Web版住宅地図を表示できるようにすること。アカウント数は16IDとすること。 ・アカウントは全て職員用とする。 ・PC及びスマートフォンで利用する。 ・複製枚数は年間7,200枚とする。	○		
(6) レイヤ全般				
48	要望管理に関する情報をレイヤとして地図上に表示できるようにすること。 (以下、要望管理レイヤとする。)	○		
49	道路の維持管理に関連する情報をレイヤとして地図上に表示できるようにすること。 (以下、その他レイヤとする。)	○		
50	選択した各レイヤと背景地図を重ね合わせて地図上に表示できること。	○		
51	図形情報に対応するポイント（点）、ライン（線）、ポリゴン（面）を表示できること。	○		
52	レイヤの表示順を設定できること。（事業者による対応でもよい。）	○		
53	ポイント（点）レイヤとして表示するアイコンはシステム標準のものを用意し、適宜追加・削除できること。（事業者による対応でもよい。）	○		

No	質問項目	必須項目	回答欄	備考欄（回答に対し、一部例外や補足等がある場合に追記してください）
54	テキスト情報などを属性情報としてレイヤと関連付けて設定できること。（事業者による対応でもよい。）	○		
55	線レイヤ及び面レイヤと属性情報で構成される地図コンテンツを表示できること。	○		
56	地図上のアイコン等を選択することで、属性情報を表示できること。			
57	縮尺に応じて、アイコンのサイズや形状等を変更せず、画面上で一定のサイズで表示できること。			
（7）要望管理レイヤ				
58	要望管理レイヤは、要望個別表示機能で登録した要望を地図上に図形として表示させるものとする。	○		
59	同一箇所にも図形が集中する場合でも参照がしやすいような構成とすること。			
60	図形のクリックにより各要望の概要や写真のプレビューが確認できること。 また、確認表示から各要望の個別ページへ遷移できること。			
61	過年度も含めた要望管理レイヤのアイコンを地図上での点・面（長方形）・面（多角形）での範囲検索をできるようにすること。なお、検索結果は一覧で表示させること。 ※本項目は2027年3月1日までに稼働開始できる場合に対応可否を○とすること。	○		
62	範囲検索の一覧で表示する項目は、要望個別表示機能で登録した基本情報とし、任意に項目を追加・削除できること。	○		
63	年度、受付日、住所、要望種別など複数条件を指定して、図形の絞り込み検索ができること。	○		
64	絞り込み検索の検索項目は、任意に追加・削除ができること。（事業者による対応でもよい。）	○		

No	質問項目	必須項目	回答欄	備考欄（回答に対し、一部例外や補足等がある場合に追記してください）
65	絞り込み検索の検索項目で地番が選択できること。 地番データは、発注者から提供する。			
(8) その他レイヤ				
66	その他レイヤの元となるデータ (shp) は、発注者が提供する。発注者から要望があった場合は、任意に提供されたデータをレイヤとして登録・更新すること。 なお、当システムに取り込むデータはコピーとし、元データの管理は別システムで行うものとする。	○		
67	運用開始時点で以下のレイヤを登録すること。 筆界／道路網図／道路反射鏡／市有地境界確定箇所／旧国有地境界確定箇所／道路管理平面図／公共物管理平面図 ・レイヤ数：7件 ・図形数（7レイヤ合計）：【点】3,000件程度【線】8,000件程度【面】311,000件程度			
68	年に1回、発注者が提供するデータを基にレイヤの更新を行うこと。	○		
69	レイヤの閲覧権限を設定できること。	○		
70	レイヤ単位で表示・非表示の切り替えができること。			
7 進捗状況公開機能				
(1) 機能				
71	道路要望の進捗状況を市民がWeb上で閲覧できるよう公開する機能があること。	○		
(2) ページ構築				
72	公開用のWebページの画面設計等を含むページ企画・構成を行い、それに基づきページをブラウザ上に構築できること。	○		
(3) ウェブアクセシビリティ				

No	質問項目	必須項目	回答欄	備考欄（回答に対し、一部例外や補足等がある場合に追記してください）
73	高齢者や障害者を含めて、誰もが提供される情報や機能を支障なく利用できるよう、ウェブアクセシビリティに配慮したページ作りに努めること。			
(4) API連携				
74	職員が操作する要望管理に関するシステムと公開用のWebページはAPI連携できること。また、要望管理システム上の進捗状況と公開用Webページの進捗は、同期できること。	○		
75	氏名等の個人情報については、アクセスできないようにすること。	○		
(5) サーバ設定				
76	構築したページは職員が操作する要望管理システムとは異なるサーバを利用するものとし、新たなサーバを設定できること。	○		
(6) 表示				
77	地図を表示できる。	○		
(7) 拡大／縮小				
78	表示地図の縮尺を拡大・縮小できること。	○		
79	マウス操作により地図を拡大・縮小できること。	○		
80	表示中の地図縮尺に対応したスケールバーを表示できること。			
(8) 移動				
81	ドラッグなどのマウス操作により地図移動ができる。	○		
(9) 表示				
82	要望管理レイヤと背景地図を表示させること。 その他レイヤは表示させないこと。	○		

No	質問項目	必須項目	回答欄	備考欄（回答に対し、一部例外や補足等がある場合に追記してください）
83	要望管理レイヤの凡例を表示すること。			
84	利用者に操作方法を示すことができること。			
85	利用者に市区町村のサービスであることがわかるようにすること。	○		
(10) 背景地図				
86	原則、地図表示機能と同じとする。ただし、住宅地図及び発注者の要望により追加した背景地図は表示させないこと。	○		
(11) 要望管理レイヤ				
87	要望管理レイヤは、要望個別表示機能で登録した要望を地図上に図形として表示させるものとする。	○		
88	同一箇所に図形が集中する場合でも参照がしやすいような構成とすること。			
89	図形のクリックにより各要望の概要や写真のプレビューが確認できること。 また、確認表示から各要望の個別ページへ遷移できること。			
90	年度、受付日、住所、要望種別など複数条件を指定して、図形の絞り込み検索ができること。	○		
91	絞り込み検索の検索項目は、任意に追加・削除ができること。 (事業者による対応でもよい。)	○		
92	要望個別表示機能で承認を行うことにより表示内容を変更できるようにすること。	○		
(12) レポート				
93	月ごとにPV数などページアクセスに関する情報を集計したレポートを提出すること。	○		